

2020年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	ブライダルヘアメイク演習	必修 選択	選択 必修	年次	1年	開講区分	1セメスター
学科・コース	ヘアメイク科 (1-1)(1-2)	授業 形態	実技	単位 時間	4	曜日・時限	水曜1,2限 木曜3,4限
教員	佐渡 古都美						

【到達目標】

ブライダルの基本の流れ、ヘアメイクの流れを把握し、重要性を理解する。
ブライダルに必要な基本的な技術を習得し、様々なアレンジができるようになる。
お客様が要望するイメージをくみ取り、満足して頂けるヘアメイクを時間内に仕上げる事ができるようになる。

【授業の学習内容】

新婦様とのコミュニケーションのはかり方、イメージの引き出し方、くみ取るカボキャブラリーの豊富さの重要性を意識しながら1つ1つの作品を仕上げていく事。
基本相モデルでの実技とし、頭の形、顔の輪郭を考え似合わせる事を重視することで喜んで頂く→やりがいを感じる→上達するの流れをつくる

【教員実務経験】

ブライダルヘアメイクアーティストとして、今までおよそ500組の新郎新婦のヘアメイク、着付け、ドレスフィッティングの担当をしてきた教員がヘアメイクの基礎技術、現場での応用力、旬のスタイリング、メイクの技術を実技で見せながら的確に習得する授業を行う。

	日程	授業形態	授業計画・内容	小テスト・定期試験
1	1回目	実技	ブライダル概論(ブライダルヘアメイクに求められる知識、小物の種類など)・デモ	
2	2回目	実技	ブライダルヘアアレンジ基礎① ウィッグ	
3	3回目	実技	ブライダルヘアアレンジ基礎② ウィッグ	小テスト4点
4	4回目	実技	ブライダルメイク基礎① 相モデル	
5	5回目	実技	ブライダルメイク基礎② 相モデル	小テスト4点
6	6回目	実技	ブライダルヘアメイク模写① 相モデル ヘアアレンジ+ポイントメイク (中間試験練習)	
7	7回目	実技	中間試験 ブライダルヘアメイク模写①を時間内に仕上げる	中間試験20点
8	8回目	実技	ブライダルヘアメイク模写② 相モデル ヘアアレンジ+ポイントメイク	
9	9回目	実技	ブライダルヘアメイク模写③ 相モデル ヘアアレンジ+ポイントメイク	小テスト4点
10	10回目	実技	お色直しチェンジ① タイトアップ→ルーズアップ フルメイクしてくる	小テスト4点
11	11回目	実技	お色直しチェンジ② アップスタイル→ダウンスタイル フルメイクしてくる	小テスト4点
12	12回目	実技	期末試験準備 コラージュ制作	
13	13回目	実技	期末試験準備 ヘアメイク練習	
14	14回目	実技	期末試験 自分でイメージしたヘアメイク→お色直しスタイルを時間内に仕上げる	期末試験50点
15	15回目	実技	期末試験フィードバック 実技復習	小テスト10点

準備学習 時間外学習	準備: 道具の整理、消耗品の補充 時間外学習: 項目の復習、次回作品のイメージを予習
評価方法	●習熟度 : 100点(到達目標に対する成長具合や習熟度) ◇出席 : TS・実践・TB・HM・BR・国Bは70%以上、美容師は出席率80%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる) ◇合否 : 60点以上で合格(A:100~90 B:89~80 C:79~70 D:69~60) 否(E:評価資格喪失、F:59~0) 、 実習や習熟度が測れないものについてはS・U評価
受講生への メッセージ	作り上げたいヘアメイクのイメージをしっかり持って、楽しく技術を行いましょう。作りたいイメージに近づくほど達成感が生まれ、向上心につながります。 相モデルでの実技なので、髪にヘアスタイリング剤がつきますが、より高い技術を得るために必要事項とご承知ください。

【使用教科書・教材・参考書】 □

ヘア道具一式、メイク道具一式